



2023年12月期 第1四半期決算短信 [日本基準] (非連結)

2023年5月15日

上場会社名 大和重工株式会社 上場取引所 東
コード番号 5610 URL <https://www.daiwajuko.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田中 宏典
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 企画管理本部長 (氏名) 大津 雅明 TEL (082) 814-2101
四半期報告書提出予定日 2023年5月15日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無: 無
四半期決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年12月期第1四半期の業績 (2023年1月1日～2023年3月31日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第1四半期	848	10.4	△ 53	—	△ 33	—	△ 39	—
2022年12月期第1四半期	768	16.0	△ 53	—	△ 33	—	△ 33	—

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2023年12月期第1四半期	△ 30.25	—	—	—
2022年12月期第1四半期	△ 25.51	—	—	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	円	百万円	円	%	円
2023年12月期第1四半期	5,920	—	2,550	—	43.1	1,937.08
2022年12月期	5,971	—	2,496	—	41.8	1,896.41

(参考) 自己資本 2023年12月期第1四半期 2,550百万円 2022年12月期 2,496百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
2022年12月期	—	0.00	—	0.00	—	0.00
2023年12月期	—	—	—	—	—	—
2023年12月期(予想)	—	—	—	—	—	—

(注1) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

(注2) 当社は、定款において中間配当及び期末配当の配当基準日を定めておりますが、現時点では当該基準日における配当予想額は未定であります。

3. 2023年12月期の業績予想 (2023年1月1日～2023年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期(累計)	2,000	11.2	△ 50	—	10	—	5	—	3.80	—
通期	4,300	11.2	0	—	120	90.2	80	13.0	60.77	—

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2023年12月期 1 Q	1,358,000株	2022年12月期	1,358,000株
② 期末自己株式数	2023年12月期 1 Q	41,494株	2022年12月期	41,494株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2023年12月期 1 Q	1,316,506株	2022年12月期 1 Q	1,316,506株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についての注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の実績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は【添付資料】P.2「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(会計方針の変更)	6
(会計上の見積りの変更)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症による行動制限の緩和により、経済活動の持ち直しがみられましたが、ロシア・ウクライナ情勢の長期化を一因とする原材料価格の高騰や、深刻な人手不足など景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当社は利益の確保のため、生産性の向上や経費の削減に取り組むとともに受注・売上の拡大に努めてまいりました。

この結果、当第1四半期累計期間の売上高は8億48百万円(前年同期比10.4%増)、営業損失は53百万円(前年同期は営業損失53百万円)、経常損失は33百万円(前年同期は経常損失33百万円)、四半期純損失は39百万円(前年同期は四半期純損失33百万円)となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

(産業機械関連)

日本工作機械工業会による工作機械主要統計では2023年1月から3月までの工作機械の受注累計額は3,942億円と、前年同期に比べ12.0%の減少となっております。

このような中、大型鋳物を得意とする当社の工作機械鋳物部品の同期間における受注高は前年同期比26.3%増の3億76百万円となりました。

ディーゼルエンジン部品の分野は、受注高が前年同期比19.5%減の93百万円となりました。

産業機械部品の分野は、工場の新設等の設備投資の活発化に伴い、受注高は12百万円と、前年同期と比べ224.0%の増加となりました。

この結果、当セグメントの受注高は6億42百万円(前年同期比10.2%増)、売上高は4億73百万円(前年同期比29.3%増)となりました。

(住宅機器関連)

昨年10月の入国制限の緩和以降、外国人観光客の増加によるインバウンド需要は回復傾向にあり、それに伴って宿泊施設の新設や改修等の着工件数も増加しております。

このような中、住宅機器関連の分野は、主力である「鋳物ホーロー浴槽」や「やまと風呂」の拡販に努めてまいりました。

この結果、当セグメントの売上高は3億74百万円(前年同期比6.9%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債、純資産の状況

(資産)

当第1四半期会計期間末の資産合計は、59億20百万円となり、前事業年度末に比べ50百万円減少いたしました。この主な要因は、流動資産の内、受取手形及び売掛金が4億20百万円減少したこと等によるものであります。

(負債)

負債合計は、33億70百万円となり、前事業年度末に比べ1億4百万円減少いたしました。この主な要因は、流動負債の内、支払手形及び買掛金が61百万円減少、短期借入金が60百万円減少したこと等によるものであります。

(純資産)

純資産合計は、25億50百万円となり、前事業年度末に比べ53百万円増加いたしました。この主な要因は、その他有価証券評価差額金が93百万円増加したこと等によるものであります。

この結果、自己資本比率は43.1%となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期累計期間において、当社が優先的に対処すべき事業上及び財務上の課題について重要な変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年12月31日)	当第1四半期会計期間 (2023年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,147,218	1,203,471
受取手形及び売掛金	1,212,706	792,453
電子記録債権	131,839	136,790
商品及び製品	586,922	653,298
仕掛品	78,156	190,990
原材料及び貯蔵品	282,662	275,664
前払費用	2,223	3,079
未収入金	17	16
その他	1,067	902
流動資産合計	3,442,814	3,256,667
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	438,523	432,501
機械及び装置(純額)	164,961	151,866
土地	341,282	341,282
その他(純額)	73,453	73,692
有形固定資産合計	1,018,220	999,343
無形固定資産	3,556	3,141
投資その他の資産		
投資有価証券	1,275,605	1,410,929
投資不動産(純額)	154,869	153,369
その他	81,500	102,125
貸倒引当金	△5,150	△5,150
投資その他の資産合計	1,506,825	1,661,273
固定資産合計	2,528,603	2,663,758
資産合計	5,971,418	5,920,425

(単位:千円)

	前事業年度 (2022年12月31日)	当第1四半期会計期間 (2023年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	725,287	663,337
短期借入金	1,700,000	1,640,000
未払法人税等	19,269	5,913
賞与引当金	14,000	49,439
その他	225,340	148,604
流動負債合計	2,683,897	2,507,295
固定負債		
繰延税金負債	108,491	174,888
退職給付引当金	536,613	541,000
役員退職慰労引当金	67,412	68,700
資産除去債務	19,087	19,076
長期預り敷金	59,285	59,285
固定負債合計	790,890	862,951
負債合計	3,474,787	3,370,246
純資産の部		
株主資本		
資本金	651,000	651,000
資本剰余金	154,373	154,373
利益剰余金	1,368,390	1,328,565
自己株式	△34,746	△34,746
株主資本合計	2,139,018	2,099,193
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	357,611	450,984
評価・換算差額等合計	357,611	450,984
純資産合計	2,496,630	2,550,178
負債純資産合計	5,971,418	5,920,425

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年3月31日)	当第1四半期累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)
売上高	768,579	848,192
売上原価	654,037	716,182
売上総利益	114,542	132,009
販売費及び一般管理費	168,097	185,984
営業損失(△)	△53,555	△53,974
営業外収益		
受取利息	2	2
受取配当金	199	13
受取地代家賃	28,614	28,128
その他	709	1,733
営業外収益合計	29,526	29,878
営業外費用		
支払利息	3,156	3,307
不動産賃貸関係費	5,633	5,858
その他	228	239
営業外費用合計	9,018	9,405
経常損失(△)	△33,047	△33,501
特別利益		
固定資産売却益	—	753
特別利益合計	—	753
税引前四半期純損失(△)	△33,047	△32,748
法人税、住民税及び事業税	533	1,964
法人税等調整額	—	5,111
法人税等合計	533	7,076
四半期純損失(△)	△33,580	△39,824

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。